



2024 年度 水道水質白書

米海軍三沢航空基地隊

飲料水配水設備



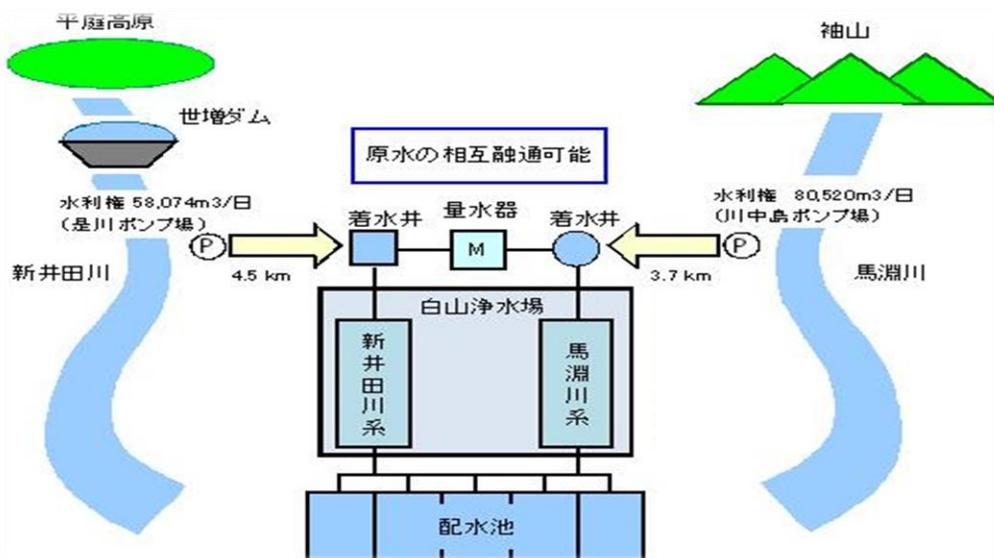
八戸油槽所

この水道水質白書は 2021 年 3 月 15 日付、海軍施設部隊司令部(CNIC)指針書 5090.1B, N4 の規定により毎年発行されるレポートです。このレポートには 2024 年度の水質検査結果が反映されています。

米海軍三沢航空基地隊 (NAF) は、燃料支援ポイント八戸油槽所 (DFSP) における飲料水の水質に関する定められた情報を、年次水道水質白書として提供できることを嬉しく思います。本書は 2024 年度、八戸油槽所で使用されている水道水に関する情報を提供しています。水源や含有物に関する情報、また米海軍海外飲料水プログラムおよび日本環境管理基準によって設定された基準と、どのように比較しているのかを説明しています。

水源

八戸油槽所の飲料水は、白山浄水場 (HWTP) を所有し運営する八戸圏域水道企業団 (HRWSA) から購入しています。白山浄水場は馬淵川と新田川地表水の通常処理と塩素消毒を行います。白山浄水場は、2019 年に海軍水質監視委員会チームが訪問しています。八戸油槽所までの配水系統概略図を下記に示しています。



配水設備

八戸油槽所 3 施設への配水ネットワークは、3 か所すべて同じ水源から処理水を受けているため、1 つの配水システムとして管理されています。全ての水質基準を維持するため、米海軍三沢航空基地隊 (NAF) が、八戸油槽所内の配水システムを管理、運営し法令遵守に努めています。

水道水関連の法令遵守について

日本に駐留する米軍施設は、最新の日本環境管理基準で定められた全ての基準を満たす必要があります。これは日本における米国防総省活動と各施設が、特定の環境法令遵守基準を通じ、人々の健康と環境保護することを目的としています。海軍施設は、1974年の安全な飲用水法に基づく米国国家一次飲用水規制を満たすか、超える必要があります。これにより海外の飲用水配水システムが、米国で要求されるのと同じ水質レベルになるようにしています。定期的に汚染物質を除去し、安全に飲用できるようにします。三沢航空基地隊技術部隊は、定期的に環境監査を実施しコンプライアンスを検証、さらに3年毎の衛生調査は、外部チームによって実施されています。2023年の衛生調査(SS)で報告された基準および年次監査で特定された13の課題のうち、11は解決済みで、残りの2つ(重要な欠陥1つ)だけが最終的改善段階にあります。その結果、地域水質委員会は八戸油槽所に運営条件付き証明書(CTO)を発行しました。残りの1つの重要な問題の解決が達成されれば、完全な証明書が発行されることとなります。

地表水処理規則

地表水は、アメリカ国内だけでなく、世界でも一般的な水源である。日本の水道局であるHWTPは、アメリカの地表水に関する規制や基準を遵守する必要はありません。しかし、これは水が飲用に安全でないということを意味するものではない。NAF三沢PWDは、DFSP八戸が要求されるアメリカの水規制と基準を満たすことを保証するために、HWTPから受け取る飲料水を監視している。2023年、NAF三沢PWDは海軍施設工学システム司令部(NAVFAC)太平洋(PAC)と共に、日本の水道局であるHWTPが、アメリカの水道局に要求される処理技術を満たすか、それを上回る、多くの高い技術力と効果的な処理方法を使用していることを証明するための遵守計画の策定作業を開始した。遵守計画は2025年初頭に完成する予定であり、日本の水道局が表流水処理規則(SWTR)を遵守していることを確認するため、海軍施設司令部(CNIC)の主題専門家の承認を必要とする。

健康に関する重要なお知らせ

ある特定の個人は、一般の人々よりも飲料水中の汚染物質に対して脆弱である可能性があります。化学療法を受けている人、臓器移植を受けた人、HIV / AIDSまたはその他の免疫系障害のある人、一部の高齢者、乳児などの免疫不全の人は特に感染のリスクがあります。これらの人々は、ヘルスケアプロバイダーから飲料水についてのアドバイスを求めるべきです。米国環境保護庁(EPA)と疾病対策予防センターは、クリプトスポリジウムおよび、その他の微生物汚染による感染のリスクを軽減するための、適切な手段に関するガイドラインを確立しています。この情報は1-800-426-4791の安全な飲料水ホットラインに電話して入手できます。

混入の可能性がある物質

飲料水に一定の不純物が混入しているということは、必ずしも健康を害するという事ではありません。汚染物質と潜在的な健康への影響の詳細は、米国環境保護庁のホットライン1-800-426-4791やウェブサイトで確認できます。

<https://www.epa.gov/dwstandardsregulations/drinking-water-contaminant-human-health-effects-information>

水は、地表や地下を流れる過程で様々なミネラル成分が自然に溶け込みます。また、動物や人間の活動に由来する汚染物質が混入することも考えられます。混入する汚染物質には次のような物質が考えられます:

- 汚水処理施設、浄化槽、家畜、野生生物などに起因する細菌やウイルスなどの微生物。
- 自然現象或いは都市部の雨水流出、工業廃水や家庭排水、石油精製、採掘や農業などに起因する塩類や金属類などの無機物。

- 農業、都市部の雨水流出や家庭での使用などに起因する**殺虫剤や除草剤**。
- 工業過程で生じる副産物、石油精製、ガソリンスタンド、都市部の雨水流出や浄化槽などに起因する**有機化学物**。
- 自然由来や石油精製及び採掘などに起因する**放射性物質**。

米国環境保護庁（EPA）は、飲料水に関する3段階の公告計画を策定しました。これを以下の表1に要約します。通知が必要な場合は適切に通知されるよう、この概要に従います。

表1：公告の3段階		
	必要とされる通知時間	通知・配信方法
1段階：即時通知	人間の健康にすぐに影響を与える可能性のある状況が発生した場合は、いつでも配水業者は24時間以内に、飲料の可能性のある人々に状況を通知する必要があります。	第1段階の通知が必要な場合は、関係者すべてに電子メールメッセージとFacebookで通知します。
2段階：できるだけ早い段階での通知	水道システムが、米国環境保護庁または州の基準を超える、または適切に処理されていない汚染物質レベルの水を提供した場合で、それが人間の健康に差し迫ったリスクをもたらさない場合は、できるだけ早い段階で、配水業者はすぐに顧客に通知する必要がありますが、懸念事項発生から30日間の期間内で通知が可能です。	第2段階の懸念事項については、関係者すべてに電子メールメッセージとFacebookで通知します。
3段階：年次通知	給水システムが人間の健康に直接影響を与えない飲料水基準に違反している場合（たとえば、必要なサンプルを時間どおりに採取できない場合）、配水業者はこの状況を顧客に通知するために最大1年の猶予があります。	第3段階の通知は、毎年発行される、こちらの水道水質白書の書面で通知されます。

* こちらの定義は米国環境保護庁のWebサイトから引用。

詳しくは <http://water.epa.gov/lawsregs/rulesregs/sdwa/publicnotification/basicinformation.cfm> をご覧ください。

その他の混入物質

鉛：存在する場合、鉛のレベルの上昇は、特に妊婦や幼児にとって深刻な健康問題を引き起こす可能性があります。飲料水中の鉛は、主に配水サービスラインと家庭用配管に関連する材料と構成成分から発生します。もし6時間以上使用していない場合は、鉛の暴露の危険性を少なくするため、飲んだり料理に使う前の30秒から2分間、水を流し捨ててください。飲料水のサンプルは、住宅用の

蛇口から収集され、毎年鉛を分析します。水道水中の鉛に関する情報や検査方法、並びに暴露防止については米国環境保護庁のウェブサイトを参照してください。 <http://www.epa.gov/safewater/lead>

消毒副生成物

ウィルスや細菌などの微生物除去のため、浄水処理過程で塩素または他の化学物質を添加します。これらの化学物質は、溶解した有機物と反応し有害な化学副生物を生成する場合があります。他の不純物同様、消費者の健康を守るため注意深くモニタリングされています。

ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物

ペルフルオロアルキルおよびポリフルオロアルキル化合物とは何か、どこから来るのか？

ペルフルオロアルキルおよびポリフルオロアルキル化合物（PFAS）は、数千種類におよぶ人工化学物質の総称です。PFAS は 1940 年代から、米国を含む世界中の様々な産業や消費財に使用されてきました。PFAS は多くの消費財だけでなく、水成膜泡消火薬剤（AFFF/エートリプルエフ）と呼ばれる特定の消火剤などの工業製品にも含まれています。また、マイクロエレクトロニクス、バッテリー、医療機器などの生活必需品にも使用されています。PFAS は環境の中に残留するだけでなく、人体にも残留するものがあります。つまり、分解されずに、時間の経過とともに蓄積される可能性があります。

飲料水中の PFAS の規制はあるか？

2024 年 4 月 26 日、米国環境保護庁（EPA）は、米国安全飲料水法（SDWA）に基づき、6 種類の PFAS の飲料水基準に関する第一種飲料水規則（NPDWR）最終規則を公表しました。この規則では、最大汚染物質レベル（MCL）が以下のように定められています：

- ・ ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） = 4ppt (ppt/1 兆分の 1 の濃度)
- ・ ペルフルオロオクタン酸（PFOA） = 4ppt
- ・ ヘキサフルオロプロピレンオキシド-ダイマー酸（HFPO-DA、通称 GenX） = 10ppt
- ・ ペルフルオロノナン酸（PFNA） = 10ppt
- ・ ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS） = 10ppt
- ・ PFHxS、PFNA、ペルフルオロブタンスルホン酸（PFBS）、および GenX の MCL ハザード指数 = 1（単位なし）

規制対象の公共水道システム（PWS）は、NPDWR に基づき、2027 年 4 月 26 日までに初期モニタリングを完了する必要があります。2027 年 4 月 26 日以降、規制対象の PWS は、規則で定められた頻度と初期コンプライアンスモニタリングの結果に基づき、継続的なコンプライアンスモニタリングを実施します。規制対象の PWS は、2029 年 4 月 26 日までに最大汚染物質レベル（MCL）への適合性を実証する必要があります。

国防総省（DoD）職員全員に安全な飲料水を供給するため、国防長官府（OSD）の方針では、飲料水システムの規模にかかわらず、人用の飲料水を供給するすべての DoD システムにこの要件を適用しています。国防総省の方針により、国防総省所有のシステムでは、規制対象の 6 つの化合物に加え、EPA メソッド 533 を用いた際に検出される 25 種類の化合物すべてのモニタリングが義務付けられています。

国防総省の最優先事項は、職員、その家族、そして私たちが仕える地域社会の健康を守ることです。国防総省は、NPDWR（第一種飲料水規則）の要件を遵守し、国防総省施設で働き、生活する人々に安全な飲料水を継続的に提供すべく、尽力します。

米海軍三沢航空基地隊は、2024年に施設の水のPFAS検査をしましたか？

はい。2024年11月に6100104号館で、サンプルを採取しました。

PFASがMRL(最小報告濃度)を下回る

飲料水検査の結果、貴施設の水道システムからは規制対象の6種類のPFASを含む、サンプリング方法の対象となる25種類のPFASがどれも検出されなかったことを報告します。

次のステップは？

米海軍三沢航空基地隊は、EPA規制および国防総省の方針に従い、PFASのモニタリングを継続します。必要な初期モニタリング情報が得られ次第、規制対象のPFASの年間モニター期間平均値(RAA)を算出し、その数値をMCLおよびハザードインデックス/指数(HI)のトリガレベルと比較します。これにより、2027年からの継続的なモニタリング要件が確定し、必要に応じてSDWAに従い、2029年4月までに水がPFASのMCLおよびHIに準拠するよう、運用あるいはインフラの変更を計画します。

飲料水の監視

三沢航空基地隊技術部隊は、日本およびEPAが承認した実験方法で飲料水を分析し、以下の成分について飲料水を監視しています。表2に汚染物質項目と必要なサンプリング頻度を示します。

構成要素	頻度
大腸菌群、pH、塩素、温度	毎月
硝酸塩、亜硝酸塩、総硝酸塩および亜硝酸塩	毎四半期
PFAS	RAA分析が完了するまでの四半期ごとのサンプリング
無機化学物質、揮発性有機化学物質、消毒副生成物、農薬/PCB	毎年
鉛と銅	3年に一度
放射性核種	総アルファ放射能については3年に1回、総ベータ粒子と光子放射能については9年に1回
アスベスト	9年に一度

水質データ

次のセクションでは、必要なサンプリングの最新調査中に検出された成分を表にしました。検出された成分のみを表3に示します。汚染物質の存在は、必ずしも飲料水が健康上のリスクをもたらすことを示しているわけではありません。そのため八戸油槽所の飲料水は安全であり人間の飲料消費に適しています。

表 3：飲料水中で検出された成分					
無機化学物質					
水質基準項目/単位	検出範囲	基準値 (MCL)	基準値 (MRDL)	違反	汚染物質の典型的な発生源
バリウム (ppm)	0.022	2	該当なし	なし	自然堆積物の侵食
硝酸塩 (ppm)	0.95 - 1.4	10	該当なし	なし	肥料使用からの流出；浄化槽からの漏出、下水、自然堆積物の浸食
ナトリウム (ppm)	8.1	なし	該当なし	なし	塩は水中に存在し、一般に自然に存在する
消毒剤及び消毒副生成物					
水質基準項目/単位	検出範囲	基準値 (MCL)	基準値 (MRDL)	違反	汚染物質の典型的な発生源
残留塩素 (ppm)	0.31-0.68	4	4*	なし**	微生物を抑制ための消毒添加剤
総トリハロメタン (ppm)	0.016-0.023	0.08	該当なし	なし	残留塩素の副生成物
ハロ酢酸 5 種 (ppm)	0.009-0.011	0.06	該当なし	なし	残留塩素の副生成物
銅/鉛 (2023 年度データ)					
水質基準項目/単位	90 パーセント タイル値	AL	AL 超過数	違反	汚染物質の典型的な発生源
銅 (ppm)	0.0037	1.3	0	なし	家庭用配管システムの腐食、自然堆積物の侵食
鉛 (ppm)	0.0	0.015	0	なし	家庭用配管システムの腐食、自然堆積物の侵食
Radionuclide					
水質基準項目/単位	検出範囲	基準値 (MCL)	基準値 (MRDL)	違反	汚染物質の典型的な発生源
グロス・アルファ (pCi/L)	1.97±0.533	15	該当なし	なし	自然堆積物の侵食
複合ラジウム -226 と-228	1.97±0.931	5	該当なし	なし	自然堆積物の侵食

注) *残留塩素 - 最大残留消毒剤レベル

**塩素残留物は、分布システムの細菌学的成長を確保するために、最低 0.2ppm で維持する必要があります。飲料水で細菌は検出されていません。

略語と定義:

AL: アクションレベル。超過した場合、定められた追加処置をとらなければならない濃度。

MCL: 最大許容汚染濃度。飲料水として許容できる該当物質の最大濃度。

MCLG: 最大許容汚染濃度目標値。水道水中の物質による健康リスクがなくなるとされる目標値。

MRDL: 最大残留消毒剤濃度。飲料水に許容される最高レベルの消毒剤。微生物汚染物質管理ため、消毒剤を加えることが必要であるという説得力のある証拠。

MRDLG: 最大残留消毒レベルの目標。それ以下では健康への既知または予想されるリスクがない飲料水消毒剤のレベル。MRDLGは、微生物汚染物質を制御するために消毒剤を使用することの利点を反映していません。

ND: 不検出。

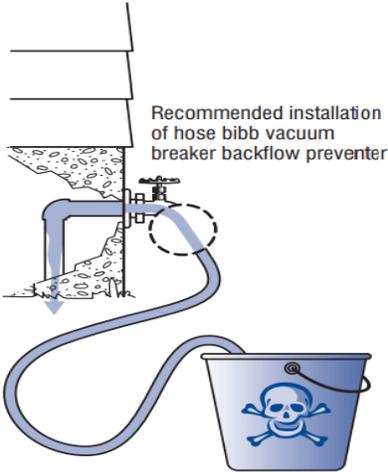
ppm: 100 万分の 1、またはリットルあたりのミリグラム (mg / L)。

ppb: 10 億分の 1、またはリットルあたりのマイクログラム ($\mu\text{g}/\text{L}$)。

ppt: 1 兆分の 1、またはリットルあたりのナノグラム (ng/L)。

TT: 処理技術：飲料水中の汚染物質のレベルを下げることを目的とした必要なプロセス。

90th percentile: 採取したサンプルの 90%から見つかった最高値を表します。90 パーセンタイル値が AL より大きい場合は、水システムに対して処理評価および/または緩和アクションを実行する必要があります。



クロスコネクションと逆流防止

公共飲料水システムと品質が疑わしい別ソースとの接続は、クロスコネクションと見なされることをご存知ですか？ たとえば、バケツの水、車のラジエーター、またはプールに沈められた通常のガーデンホースは、逆流汚染を引き起こす可能性があります。配水を汚染から保護するために、ガーデンホースを使用する場合は、常に簡単なねじ込み式のバキュームブレイカーを蛇口に取り付ける必要があります。

バキュームブレイカー



よくある質問

この水道水質白書が必要なのはなぜですか？

米国海軍の海外拠点はそれぞれ、水道水質白書とも呼ばれる水質レポートを顧客に提供する必要があります。このレポートは、飲料水システムによって提供される水質の一般的な概要です。このレポートには、処理水で検出された規制汚染物質と、前暦年に検出されたレベルが一覧表示されます。適用される規制またはガイダンスの超過は報告されます。

なぜ水が錆びて見えることがあるのですか？

配水システムの圧力が急激に変化すると、配水管の錆が外れ、錆びた水や赤みがかった水が発生する場合があります。鉄は変色を引き起こしますが、健康上のリスクはありません。水が錆びているように見える場合は、水を使用する前に蛇口を3分間、または透明になるまで流し出してください。熱い水道水が錆びている場合は、給湯器を洗浄する必要があるかもしれません。

水道水の味・匂い・見た目が気になります。何が問題なのですか？

水が基準を満たしている場合でも、その味、匂い、または外観など飲料するのに気になる可能性があります。味、匂い、外観は美的特徴であり、健康上のリスクをもたらすことはありません。水に対する好みに対し、一般的な苦情には、一時的な曇り（通常は気泡によって引き起こされる）または塩素の味（水を空気にさらしておくことで改善できます）が含まれます。水の味、匂い、見た目を改善したい場合は、家庭用浄水器を設置することができます。フィルターは定期的なメンテナンスと交換が必要であり、メンテナンスを怠ると、これらの水に対する美的特性が低下する可能性があることに注意してください。

法令違反の監視について

2023年12月、インライン濁度モニタリングシステムの毎月のデータ収集中に、白山浄水場から0.3ネフェロメトリック濁度単位（NTU）以上の濁度を含む水が供給されていることが判明しました。0.3NTUを超えるサンプルの数は、JEGSが定める月間許容サンプルの5%を超えていました。

データ収集の要件は、濁度レベルを監視するために毎週だった。MCLである5NTUの超過はなかった。飲料水は安全であり、人間の飲用に適していた。濁度に関する私たちの飲料水データ収集要件は、濁度レベルが2023年12月以前のレベルに低下するまで毎週であった。濁度レベルが0.038~0.042 NTUの正常値に戻らない場合は、追加の緩和策を策定中であった。

JEGSが定める毎月の許容サンプルの合計の5%を超えるこの超過は、2024年6月まで続いていた。1月、3月、4月、5月のサンプリングデータは超過を報告し、DFSP八戸に公告された。2024年6月、濁度インラインモニターの年次メンテナンスが行われた。年次メンテナンスの終了後、収集されたデータから濁度レベルの低下が確認された。

毎週のモニタリングは2024年6月まで続けられた。2024年7月、さらなる超過が発生しないことが確認されるまで、濁度モニタリングは隔週に更新された。2024年8月、濁度モニタリングは2023年12月の最初の超過以前のように月1回に戻された。

インライン濁度モニターのメンテナンス契約が更新され、機器のメンテナンスが年2回行われるようになった。

利用者への参加機会と連絡先

米海軍三沢基地司令官は、八戸油槽所を使用するすべての人々に対し、確実に安全な飲料水を供給できることを任務とする水質管理委員会を設立しました。

飲料水全般に関するご質問は、米海軍三沢航空基地隊三沢広報室（DSN 226-4363）または米海軍三沢航空基地隊三沢環境課（DSN 226-2497）までお問い合わせください。

飲料水供給に関わる給水管の初期情報/目録作成の不備に関する通知

発信者： 米海軍、三沢航空基地隊

発信先： 燃料支援ポイント八戸油槽所飲料水の消費者各位

表題： 飲料水供給に関わる給水管の初期情報/目録作成の不備に関する通知

1. 公共水道システムは、施設で働くすべての人々の健康を守ることを第一に考えています。本通知には、飲料水に関する重要な情報が記載されています。ここで水を使用するすべての人（飲用、シャワー、入浴、食器洗い、調理、口腔衛生）に情報を共有してください。
2. 2024年10月16日までに、配水システムに接続した給水管についての初期情報/目録を作成、公表する義務がありました。しかし当システムは、この給水管についての初期情報/目録を海軍施設司令部（CNIC）司令官に提出していませんでした。目録では給水管の材質を亜鉛メッキ、鉛、非鉛、または不明と明記する必要があります。公衆衛生を守るためには、鉛および亜鉛メッキの給水管を特定し、最終的には撤去することが重要です。
3. 給水管の材質が不明なため、給水管の一部、あるいはすべてが鉛製、または過去に鉛に接続していた亜鉛メッキパイプでできている可能性があります。
4. 鉛を吸着した亜鉛メッキの給水管は、飲料水中の鉛の原因となる可能性があります。
5. 米海軍、三沢航空基地隊、燃料支援ポイント八戸油槽所は、米国環境保護庁（EPA）の鉛および銅規則の対処レベルに準拠していますが、これらの配管の交換が必要か否かの判断には、さらなる調査が必要です。
6. この通知に記載されている情報について質問がある場合、または給水管のより的確な説明に役立つ情報をお持ちの場合は、次の窓口からご連絡をお願いします： 226-2497。
7. **鉛が健康に及ぼす影響**：あらゆる年齢層において飲料水中の鉛の曝露は、深刻な健康被害を引き起こす可能性があります。乳幼児では、IQや注意力の低下がみられる可能性があります。鉛への曝露は、新たな学習障害や行動障害を引き起こし

たり、既存の学習障害や行動障害を悪化させる可能性があります。妊娠前または妊娠中に鉛に曝露した女性の子どもは、これらの健康被害のリスクが高まる可能性があります。成人では、心臓病、高血圧、腎臓疾患、神経系疾患のリスクが高まる可能性があります。

8. **飲料水中の鉛を減らすための対策**：飲料水中の鉛が気になる場合、以下はそれぞれの方法で、あるいは組み合わせてできる対策方法です。ここでは、より詳しい情報の入手方法も紹介していますが、すべてを網羅する意図はなく、またすべての対策が飲料水中の鉛を同じように削減できるものでもありません。
 - a) **ろ過フィルターを正しく使用する**。フィルターを使用することで、飲料水中の鉛を減らすことができます。使用する場合は、鉛除去の認証を受けているフィルターを使用してください。フィルター付属の説明書をよく読み、カートリッジの正しい取り付け、メンテナンス、使用方法、交換時期を確認してください。使用期限を過ぎたカートリッジを使用すると、鉛除去効果が低下する可能性があります。蛇口から熱湯を出さないでください。家庭用浄水システムについての詳細情報やアドバイスは、EPA（環境保護庁）のウェブサイト（<https://www.epa.gov/water-research/consumer-tool-identifying-point-use-and-pitcher-filters-certified-reduce-lead>）をご覧ください。
 - b) **エアレーターを掃除する**。蛇口の先端金網（エアレーターとも呼ばれる）を定期的に取り外して掃除してください。エアレーターには沈殿物、ゴミ、鉛粒子が溜まることがあります。鉛粒子がエアレーターに詰まると、鉛が水に混入する可能性があります。
 - c) **冷水を使用する**。鉛は熱い湯に溶けやすいため、飲用、調理、粉ミルク作りに、水道の湯を使用しないでください。鉛は水を沸騰させても除去できません。
 - d) **水をしばらく流しっ放しにする**。鉛の含有量は、水道管内に水が滞留している時間が長いほど、高くなる可能性があります。飲む前に、蛇口から水を流しっぱなしにする、シャワーを浴びる、洗濯をする、食器を洗うなど、家の配管を洗い流しましょう。流す時間は、鉛製の給水管があるかどうか、給水管の長さや直径、そして家の配管の規模によって異なります。飲用や調理に使用する前、特に数時間使用していない場合は、少なくとも3～5分間は流したまますることをお勧めします。一晩経ってから使用する場合は、5分以上流すことをお勧めします。
9. **お子様の血中鉛濃度を調べるために検査を受けてください**。鉛への曝露や血中鉛検査について、健康上の質問や心配な点がありましたら、かかりつけの医療機関に相談ください。TRICARE受給者は、REGION予約センター（226-6111）を利用し、かかりつけの医療機関の予約を取ってください。

米国疾病予防管理センター（CDC）と海軍は、小児の血液中の鉛濃度が1デシリットルあたり3.5マイクログラム（ $\mu\text{g/dL}$ ）以上の場合、公衆衛生対策を推奨しています。詳細情報とCDCのウェブサイトへのリンクについては、<https://www.epa.gov/ground-water-and-drinking-water/basic-information-about-lead-drinking-water> をご覧ください。

10. 飲料水からの鉛曝露の低減と、鉛の健康への影響に関する詳細は、EPA（環境保護庁）のウェブサイト（<http://www.epa.gov/lead>）をご覧ください。

当施設の飲料水の水質についての詳細は、EPAの年次消費者信頼水質報告書（<https://cnrj.cnic.navy.mil/Operations-and-Management/Water-Quality-Information/Water-quality-reports/#NAFMisawa>）をご覧ください。